



職員の思い

市立三笠総合病院
総務管理課主幹
富樫 将洋

必要とされる 市立病院を思う

2023年も残すところ1カ月となりましたが、今年はワールド・ベースボール・クラシックをはじめ、バスケットボールやラグビーのワールドカップなど、スポーツもあついで年ではなかったでしょうか。

この夏の暑さは、私にとってこれまで経験したことのない暑さであったため、この冬が異常気象とならないことを願っています。年末年始の忙しい時期であるとともに本格的な冬が近づいてきていますので、お身体には十分に「ご注意の上、お過ごしください」。

さて、7月1日付で総務管理課主幹を拝命し、市立三笠総合病院事務局に着任しました。

私は三笠(市立三笠総合病院)生まれの三笠育ちで、子どもの頃は市立病院の裏にある市営住宅に住んでおり、宮本町の児童公園をはじめ神社の公園や神社の森(鎮守の森)では、毎日のように遊んで育ってきました。

市立病院は風邪やケガなどで何度も通院していたほか、高校1年生の時には当時流行していた麻疹(はしか)にかかり市立病院を受診しましたが、車いすに乗った具合悪そうな私をみたスタッフのかたがたは、内科が混んでいたため小児科での受診を調整してください、そのまま1週間ほど入院するなど、さまざまな思いがあります。

また、未就学児の頃だったと思いますが、当時は市立病院の待合室に池があり錦鯉が泳いでおり触っては周りの大人に注意されたり、2階の外來の廊下でチョロQを走らせては注意されたり、そんな子どもの頃の私でしたが、現在、取り組んでいる業務のひとつに「公立病院経営強化プラン」の策定があります。令和7年(2025年)に、いわゆる「団塊の世代」がすべて75歳以上となる中で、当市においても人口減少や少子高齢化に伴う医療需要の変化など、さまざまな課題に対応しながら地域医療の提供体制を確保していく必要があることから、国の示す指針に基づき「公

立病院経営強化プラン」の策定を進めています。

国における公立病院に期待される主な役割や機能は、民間医療機関の立地が困難な過疎地域などにおける一般医療の提供をはじめ、救急医療や小児医療のほか災害時や感染症などの不採算・特殊部門に関わる医療の提供などが挙げられており、経営強化の取り組みの一方でこのような役割なども担っていく必要があるなど厳しい状況にあります。市民の皆さんが安全で安心して病院にかかることができる医療体制をつくり、提供していくことが第一と考えています。

結びになりますが、北炭幌内炭鉱の閉山など人口減少とともに、高齢化も進んでいた就活時期でしたが、三笠市の職員として、これからは自分たち若者がお年寄りを支えていくんだと強い想いを心に抱き、三笠市を受験したことを今でも忘れてはいません。

あれから30年近くになりますが、色々な部署を経験させていただき現在の自分があります。

多くの市民のみなさんに必要とされる市立病院であり続けていけるよう今後も努めてまいります。

高速みかき号料金の改定

12月1日から中央バス高速みかき号の料金が改定されます。

◆片道運賃 1,320円 ↓ 1,450円(三笠市民会館～札幌駅前)

※往復乗車券、区間指定回数券の料金も変更になります。なお、三笠市民会館と岩見沢ターミナル間の料金は変わりません。

詳しくは、中央バスに問い合わせください。

【問合せ先】中央バス(株)岩見沢営業所 0126-22-1519 / 中央バス(株)岩見沢ターミナル 0126-22-0761



三笠市職員採用試験

詳しくは市ホームページ、または直接問い合わせください。

【職種・人員】事務職、事務職(情報処理)、建築職、保育士、保健師、助産師／各若干名

【第一次試験】令和6年1月14日(日)

【受付期限】12月26日(火)

【採用予定日】令和6年4月1日(勤務可能な方は令和5年度に採用する場合があります)

※下のQRコードを読み込み、試験要項・申込書をダウンロードできます。



【問合せ先】総務課職員係 0126-3184

功労賞表彰

11月2日、市の振興と市政の発展に寄与された方に、三笠市功労賞の表彰を行い、西城市長からお祝いの言葉と記念品を贈呈しました。

◆自治功勞

儀惣淳一さん(高美町)



平成11年5月から24年間三笠市議会議員を務めた功績による。

◆市政功勞

梅木邦俊さん(多賀町)



平成7年7月から27年間三笠市消防団団員を務めた功績による。

【問合先】総務課総務秘書係 ㉒②3185

令和5年秋の叙勲

栗山俊彰さん(美園町)に瑞宝双光章が授与されました。

栗山さんは保護司を平成3年3月31日から現在まで32年、また現在も岩見沢地区保護司会の会計部長を務められるなど、長きに保護観察対象者の更生と地区保護司会の発展に尽力されました。



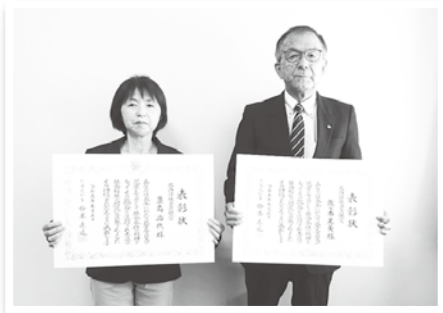
【問合先】福祉事務所福祉総務係 ㉒②3995



北海道社会貢献賞

豊島治代さん(弥生桜木町)と佐々木正美さん(多賀町)が、このほど北海道社会貢献賞を受賞され、9月29日に市役所で伝達式を行い表彰状が授与されました。

豊島さんは平成12年から、佐々木さんは平成13年から民生委員児童委員として地域のかたがたの相談相手となり、社会奉仕の精神をもって、現在も市民福祉の向上に努めている功績が認められての受賞となりました。



【問合先】福祉事務所福祉総務係 ㉒②3995

国民健康保険関係

◆国民健康保険健康家庭表彰

平成30年度から5年間、医療機関を受診せず健康で過ごされ、保険料を適正に納入された家庭に、市から国民健康保険健康家庭として表彰状と記念品を贈呈しました。

【受賞世帯】佐々木政昭さん(多賀町)ほか3世帯(匿名希望)

※市では、次のとおり健診などを行っていただきますので、日頃から自身の健康を管理し積極的に受診いただくようお願いいたします。

◆国民健康保険加入者の特定健康診査と人間ドック

糖尿病や高血圧症、脂質異常症などは生活習慣が深く関わり、食生活の見直しや、適度な運動を行うことで予防に効果が期待できます。特定健康診査や、人間ドックを受診して健康を管理しましょう。

◎特定健康診査

【対象】40歳から74歳までの三笠市国民健康保険加入者

【受診できる医療機関】申込先

▼市立三笠総合病院/㉒②31

31▼南そらち記念病院/㉒⑥

8211▼みかさホームケアクリニック/㉒③7566▼岩見

沢市立総合病院市民健康センター(岩見沢市)/㉒0126320

888▼北海道中央労災病院健康診断センター(岩見沢市)/㉒0126221300▼北海道対がん協会(札幌市)/㉒0117485511▼湊仁会(山手山手ク

リニック(札幌市)/㉒0116117766▼札幌厚生病院(札幌市)/㉒0112615331

【負担金】無料(令和6年3月31日まで)

【注意事項】◎健診日を医療機関にご確認の上ご自身で予約してください。◎健診当日は、何も食べないでください。◎受診の際には、今年5月に対象者へ送付している受診券簿(色紙)と保険証を必ず持参ください。

◎人間ドック

【対象】30歳から74歳までの三笠市国民健康保険加入者

【受診できる医療機関】岩見沢市立総合病院市民健康センター、北海道中央労災病院健康診断センター、湊仁会(山手山手ク

リニック)2,000円(令和6年3月31日まで)

【共通事項】保険料を滞納している方は対象となりません。

【申込・問合先】市民生活課保険医療係 ㉒②3188